

かかりつけ医をお持ちですか？



病院に通院中の方も、
かかりつけ医を持ちましょう



◇地域医療連携とは？

地域医療連携とは、病院と診療所がお互いに連携して医療を提供することです。診療所の医師（かかりつけ医）は患者さんの日常的な健康管理と検査・治療（内服薬の処方など）を担当し、松山赤十字病院は精密検査や治療（手術、放射線治療など）を担当します。

◇地域医療連携には、次のような良い点があります。

- 診療所で診てもらっている患者さんも、最良の医療が受けられます。
- ゆとりのある診察が受けられます。
- 病院・診療所での待ち時間が短くなります。
- 重複した検査・投薬が避けられます。
- 遠方の患者さんは通院の費用も軽減されます。



◇地域医療連携には、地域連携パス（私のカルテ）を使用します。

病院と診療所がお互いに患者さんの状態を把握するために、地域連携パス（私のカルテ）を使用します。